

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	松田 慎一
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	調べる、報告する、議論する
授業の概要	短大においては各自が学びの方向性を見つけるが必要になります。この講義では、各自の課題を見つけながら、報告の仕方や技術を身に付けることを目的とします。
期待される学習成果 (目標)	1. 論理的に考え、まとめることができる。 2. 論理的な文章を書くことができる。 3. 与えられたテーマについて、議論することができる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	この授業の目的と授業の進め方について説明します。
2	レポートの作成と報告の方法	レポートの作成の方法、報告の仕方について説明します。
3	経済学のテーマ1	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
4	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
5	経済学のテーマ2	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
6	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
7	経済学のテーマ3	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
8	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
9	経済学のテーマ4	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
10	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
11	経済学のテーマ5	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
12	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
13	経済学のテーマ6	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
14	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
15	まとめ	これまでの報告についてまとめたものを提出します。

定 期 試 験	定期試験は行いません。
授 業 時 間 外 学 習	1-5回：課題書を読み、要点を整理する。 6-10回：課題書を読み、文章を作成する。
評 価 方 法	1. 毎回講義で積極的に発言したか、2. 与えられた課題に十分に準備して講義に臨んだか、3. 作成したレポートの内容、以上3点を総合的に評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	経済学に関する本を適宜紹介します。必要に応じてテーマ別の資料を配布します。
参 考 文 献	大竹文雄『経済学的思考のセンス』中公新書 大竹文雄『競争と公平感』中公新書